

大すきひろせ

広瀬交流センター・広瀬公民館だより

174号 2022年2月号

新春特別増刊号

例年1月1日に開催している広瀬地区新年賀会の開催に代えて、地域の皆様からお寄せいただいた、新年のあいさつ、地域への想いなどを、新春特別増刊号に載せてお届けいたします。

広瀬地区自治会協議会会長
中ノ丁自治会 会長 長谷川伸一

自治会編

順不同・敬称略

2022

新年あけましておめでとうございます。

日頃より自治会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年一昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動や各種イベントを中止せざるを得ない状況でした。

本年は、コロナ後の新たな活動に加えて、この広瀬地区の将来を見据えた検討と実現に向けた取り組みが必要です。特に少子高齢化に伴う人口減少への対応策など、多くの課題があります。

本年も地域の皆様の声を大切に、広瀬町の将来を見据え、自治会活動を行ってまいりますので、よろしく願いいたします。

栄町1丁目自治会 会長 秀衡美代次

栄町に住んで30数年が経ちました。東出雲町、松江市、米子市と色々な街に住んできましたが、この街はとても気に入っています。スーパー、郵便局、託児所、歯科医院、交番、病院、喫茶店、銀行、等々が全て徒歩で済ますことができます。いつも車を使っていると気が付かないかもしれませんが、世界中でこれだけ便利の良い街はそう多くはないと思います。

旧跡の月山はすばらしい散歩コースです。平地のジョギングから山頂までのミニ登山とその日の気分でコースが選べます。こちらに来た当初は荒れた山でしたが、今はきれいに整備されています。70歳になると、七曲のコースは少し厳しくて、山中御殿までがやっとになりました。

祖父谷自治会

会長 加納健一

新年あけましておめでとうございます。

祖父谷自治会では昨年7月7日12日に大雨による土砂災害や8月9日の台風9号による道路や河川への倒木など自然災害に見舞われた年でした。幸いに人的被害はありませんでしたが一部ではまだ復旧していない箇所も有ります。近年ではこのような自然災害が多く発生する異常気象が見られ自治会でも自主防災の重要性が必要とされます。今後当自治会としても広い地区ではありますが充実させて行きたいと思っております。

新宮自治会 会長 吉村 勉

明けましておめでとうございます。

本年の干支は「壬寅（みずのえとら）」です。「壬寅」には厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるという意味があると言われており、また、虎は毛皮の模様から全身が夜空に輝く星と考えられていた存在で「決断力と才知」の象徴としての意味もあるとのこと。

この二年間は新型コロナ対策のため、自治会活動においても我慢の年でしたが、本年が新宮自治会にとりましても更に成長できる年となればと願っております。





旭町1丁目自治会 会長 内田晴友

令和4年が始まりました。

コロナ禍による活動自粛により2年連続で、祇園祭、夏野球、町内運動会他、主な行事も中止となりました。4年こそはコロナとうまく付き合い、通常の活動を取り戻しつつ心置きなく皆様が通常の生活が出来る事を願っています。



新市自治会 会長 舟谷幸男

「選挙でトップ当選した者が自治会長にならないといけない」という当自治会の申し合わせで自治会長をお引き受けすることになった。初めての自治会長。その活動を見ると、年中行事の大半は祇園祭りをはじめとする神事や祭事。これらに寛容なご宗旨がある中で、弥陀一仏を本義とする浄土真宗では一切これにかかわることはできない。俗世間では「楽」と思われている真宗だが、規制、制約がことのほか多いのも大きな特色。「自治会長に浄土真宗の僧侶が就任すると…」必然的にこんなことになる。どうしたらいいものだろう。



塩谷自治会 会長 長谷川弘治

明けましておめでとうございます。

塩谷自治会は少数世帯ながら、近年山城ブームで賑わう月山富田城跡に囲まれその活気を糧に会員が一致団結し元気で活動しています。

今後の課題としては同じ地域で長い間広瀬町のシンボルであった富田山荘が昨年閉館しました、今後の跡地利活用が広瀬の町、当地域の活性化となるよう会員一同で考えながら市行政と協力し合い進んでいきたいと思ひます。



新春

下石原自治会 会長 吉野健明

新しい年を迎え地元の氏神様にお願いをしました。

- 1、コロナが治まり町民運動会が出来ます様に
 - 2、水害、地震、火事など災害がありません様に
(2021年はありすぎた。)
 - 3、昨年に引続き、健康であり稲作が出来ます様に。
又、五十肩が治ります様に。
- 全部願いを叶えてほしいですが、その他に今年一年平穩無事であります様に。



牧谷地区自治会 会長 遠藤 正資

本年も宜しくお願いします。

牧谷地区は9軒ほどの小さい集落ですが、安能農道や広瀬中学校も立地していることで、人や車の往来が多くなっています。

隣の下田原地区と共同で環境保全活動に力を入れており、牧谷～下田原にかけての土手には、毎年シバザクラを植栽。面積も増えて、名所になりつつあります。中学校入口の花壇もお世話させて頂いております。

「密」にはなりにくいと思ひますので、散歩がてら是非お出掛けください。

上石原自治会 会長 中津玄弘



あけましておめでとうございます。

私は学校を終え、地元へ帰って今年で丁度50年になりました。帰ってからも町外に仕事を求め5年前に引退してから、全く疎かにしていた地元のことに少しは関わることになるかな、と思ひていました。しかし、昨年度今年度と役員に推薦されましたがこのコロナ禍で殆どの催しがなくなりました。年寄りには平穩な二年間だったようです(?) 幸いここ上石原には優秀な若い方が少なからずいます。明るい展望です。上石原の発展と皆さんの御活躍を祈念します。

